

地域受け入れ団体紹介

博物館（自然科学・科学工作）

No 4

令和8年7月 茅野市教育委員

第4回目の「地域クラブ紹介」は、中学生受け入れ団体としての八ヶ岳総合博物館を紹介します。
縄文のビーナスプラン①では「学校内だけでなく、まちじゅうに子どもの学びの場をつくり」とあります。
学校外での学びとして体験教育、文化芸術活動を大切にし、博物館でも子どもの学びの場として、また、
一人ひとりの多様性と力を伸ばすために、子ども自然研究クラブ、ワクワク科学工作教室、天文グループ
などの活動が行われています。（縄文のビーナスプランは茅野市の公式ホームページに掲載されています）



八ヶ岳総合博物館と中学生の参加 館長 両角徹生さん

博物館では「子どもクラブ」という活動をしています。子ども科学工作クラブ、子ども自然研究クラブという2つのクラブです。小学生の時に入っていた人たちもいるかと思いますが、中学生の皆さんには、部活を地域展開する時ですので、ぜひこういったクラブにも関わってもらって、小学生のアドバイザーというのをやってもらえればと思っています。例えば、化石のレプリカを作るときに子ども自然研究クラブに来て、予備実験をもとに、『このところは、もっと石膏と水をかきまぜたほうがいいよ』とか、そういったことを小学生にアドバイスする。そんなことが地域クラブとしてできればいいな、と考えています。ぜひ皆さんの応募を待っています。



八ヶ岳総合博物館連絡先

0266-73-0300

館長 両角徹生